

「医療非常事態宣言」発出にあたってのお願い

新型コロナの新規陽性者数の急増により、医療(外来、入院)への負荷が増大しています。必要な方が適切な医療を受けられる状態を維持するため、生活や経済を維持するため、特に次の点について皆様のご協力をお願い申し上げます。

令和4年8月8日 長野県知事 阿部 守一

医療への負荷を軽減するためのお願い

有症状(のどの痛み、せき、発熱など)の方へ

- ◎ 重症化リスクが低い方(65歳以上、基礎疾患がある、妊婦、ワクチン未接種以外の方)
 - 軽症の場合は、まずは自宅での健康観察をご検討ください。なお、水が飲めない、ぐったりして動けない、呼吸が苦しい、乳幼児で顔色が悪い等、症状が重い場合は速やかに医療機関にご相談ください。
 - 軽症の場合はあわてて医療機関を受診する必要はありません。外出を控え、市販薬(総合風邪薬、解熱剤など)を服用し、しばらく自宅で健康観察することを検討してください。なお、症状が軽快した場合も発症から1週間程度は健康観察と感染拡大防止に御配慮ください。
 - 症状の改善が見られない場合は、休日夜間の医療機関への負担を軽減するため、できるだけ平日にかかりつけ医や近隣の医療機関を受診してください。また、軽症での救急外来受診は、可能な限り避けてください。
 - 受診前の自己検査にご協力ください。
 - 医療機関受診前に市販されている抗原定性検査キット※による自己検査をできるだけ行っていただくようお願いいたします。また、医療機関がひっ迫している等の場合には、受診する医療機関から配布される場合もありますので、自己検査にご協力ください。
- ※ 抗原定性検査キットは「体外診断用医薬品」と表示されたものをお使いください。
- 20～30代の方は、WEBでのキット申し込み・陽性確定ができます。
 - 20～30代のうち、軽症で、医療機関を受診しない予定の方は、WEBから抗原定性検査キットの送付の申し込みができます。配布したキットでの検査の結果陽性となった方は、WEBからの申請により医療機関を受診せず陽性を確定する若年輕症者登録センター(8月10日設置予定)をご利用ください。
- ◎ 重症化リスクが高い方(65歳以上の方、基礎疾患がある方、妊婦、ワクチン未接種の方)
 - 速やかに診療・検査医療機関等へ相談の上、受診してください。

重症化リスクが高い方及びその同居者等の方へ

- 重症化リスクが高い方及びその同居者・身近で接する方は、感染リスクが高い場面・場所をできるだけ避けてください。4回目のワクチン接種がお済みでない方は特にご注意ください。

ワクチン接種の検討のお願い

- 接種が可能な方は、感染・重症化予防のため、速やかにワクチン接種をご検討ください。



ワクチン
接種会場

感染拡大防止等のお願い

- 手洗い・手指消毒、エアコン使用時や車内の換気、三密の回避を徹底してください。
- 同窓会や親族の集まりなど普段会わない方との会食時は、感染対策を特に徹底してください。
- 旅行や帰省の際は、出発前に各都道府県で設置している無料検査所等をご活用いただいたうえでお願いします。(検査が陰性でも感染していない確実な保証にはなりません。また、検査キットの結果の有効期限は検査日から1日以内とされていますので、マスク着用等の感染防止対策は継続してください。)
- 自宅での療養に備え、3日分程度の食料や市販薬の備蓄をお勧めします。



無料検査
事業サイト
(内閣官房HP)